

AIセミナー

AI時代のデータセンター投資最前線

生成AIデータセンターの最前線および
AI/HPCオンプレミスデータセンターの需要拡大を読み解く

開催日時 **2026.11/10** 火

受付開始 13:30~
セミナー開始 14:00~17:00
懇親会開始 17:00~18:45 終了

定員
100名様
参加費無料

会場 **コンラッド東京**

〒105-7337 東京都港区東新橋1-9-1
(汐留駅徒歩1分/新橋駅徒歩7分)

■ セミナー会場【渚・風】
■ 懇親会会場【波】

<https://conrad-tokyo.hiltonjapan.co.jp/>

生成AIの普及を背景に、企業のAI活用競争は新たなステージへと移行しています。
その基盤となるデータセンターには、これまでにない性能・電力効率・拡張性が求められています。
本セミナーでは、市場動向からAIインフラアーキテクチャ、そして実装を支える物理インフラまでを網羅し、
AI時代に求められるデータセンターのあり方と今後の方向性をご紹介します。

講師

木戸 大二郎

NVIDIA G.K.
Senior Solutions Architect,
Networking &
AI Infrastructure



杉浦 日出夫

株式会社RSI
代表取締役



Bob Wagner

Panduit Corporation
Business Development
Senior Manager



14:00~14:50

14:50~15:40

コーヒーブレイク
20分

16:00~16:50

AIファクトリーを支えるデータセンター インフラとリファレンスアーキテクチャ

AI活用の拡大により、AI処理の性能・コスト・電力効率が事業競争力を左右する中、AIを支えるデータセンターインフラには従来とは異なる設計が求められています。
GPUサーバーやネットワークに加え、ソフトウェア、電力、冷却、ラック、ケーブルまでを一体のシステムとして設計するAIファクトリーの考え方と、それを支える検証済みのリファレンスアーキテクチャについてご紹介します。

AIデータセンターの現在地と今後の展望

生成AIの拡大とともにAIデータセンターへの投資は世界で加速し、その規模・電力・開発スピードはいずれも新たな次元に入りつつあります。
一方、世界と日本ではその進み方に大きな違いが見られます。
世界で今まさに起きている動きと日本の現在地を対比し、その差が何を意味するのか、そして今後の課題と可能性を、国内外の動向を踏まえた業界俯瞰の視点から解説します。

AI時代のインフラ変革と配線への新たな要求

日本においてもAIインフラへの投資は継続しており、生成AIからフィジカルAIまで活用への期待が高まっています。
AIデータセンターの配線環境では、更なる高密度化や新たな接続技術への対応に加え、膨大なケーブル量の運用課題も深刻化しています。
Panduitは、設備規模を問わず求められるAIインフラの品質・安全性・拡張性の実現に向けた最新の配線ソリューションをご紹介します。

お申し込み方法：二次元コードまたは下記URLよりお申し込みください。

お問い合わせ



https://www.panduit.co.jp/ai_seminar/

- 本セミナーの内容およびスピーカーは、予告なく変更となる場合がございます。
- お申し込み状況により、**人数を制限させていただく場合がございます**。予めご了承ください。
- 会場でご参加いただけない場合は、オンラインセミナー (Zoom) のご案内をいたします。
- 本セミナーはZoomでのライブ配信を予定しております。
当日会場にお越しいただけない方も、オンラインでご参加いただけます。
- オンライン配信については別途ご案内いたします。
- 本セミナー当日は、**名刺を2枚ご持参ください**。

本セミナーに関してご不明な点や変更等がございましたら事務局までご連絡ください。

■ 事務局

バンドウィットコーポレーション日本支社
マーケティング部

E-mail: jpn-marketing@panduit.com